

乳腺外科 卒後臨床研修プログラム（選択） 1～3ヵ月コース

I 研修プログラムの目的及び特徴

厚生労働省の卒後研修要項ならびに日本外科学会の外科専門研修プログラムに準拠した必須診療症例などの内容を研修することを目的とする。

II 研修プログラム責任者

プログラム総括責任者：

大塚 将之（教授）

III 研修指導医

乳 腺 外 科

研 修 担 当 責 任 者：

長嶋 健（診療教授、乳腺外科）

指 導 医：

藤本 浩司（講師、乳腺外科）

高田 護（助教、乳腺外科）

榊原 淳太（助教、乳腺外科）

IV 研修プログラムの管理・運営

研修医は研修を開始するにあたって定員の枠内で、乳腺外科選択コースへの配置が決定される。研修期間中は各分野研修担当責任者・指導医によって教育、研修、評価が行われる。

V 募集定員

同時期に最大4名

VI 教育課程

1. 期間・研修開始時期：1～3ヶ月・任意に設定できる

2. 乳腺外科一般目標

乳腺疾患において外科的診療対象となる良性疾患ならびに悪性疾患の診断と治療を行うために必要な基本的知識・技能・態度を習得する。

3. 乳腺外科行動・研修目標

（1）乳腺の良性ならびに悪性疾患の診断法についての説明ができる。

（2）乳腺の良性ならびに悪性疾患の基本的な診断ができる。

（3）乳腺の良性ならびに悪性疾患の治療法について説明できる。

（4）乳腺の良性ならびに悪性疾患の基本的な治療ができる。

（5）乳腺の良性ならびに悪性疾患の患者への適切な診察・説明ができる。

VII 週間スケジュール例

曜日	午前	午後
月曜日	ビデオカンファレンス 入院朝回診 教授回診 外来	超音波検査 入院夕回診 外来 多職種カンファレンス
火曜日	手術 入院朝回診	入院夕回診 手術
水曜日	術前症例検討会 入院朝回診 外来	入院夕回診 外来
木曜日	リサーチカンファレンス 手術 入院朝回診	入院夕回診 手術
金曜日	術前症例検討会 入院朝回診 外来 教授回診	入院夕回診 外来

VIII 評価方法

1. 外科研修期間を担当したプログラム統括責任者により総合評価が行われる。
2. 研修担当責任者・指導医により、各到達目標に対する評価が行われる。
3. 研修医は、各到達目標に対する自己評価を行う。